



学校便り

R 2年6月2日

糸満市立米須小学校

校長 多賀明彦

ようやく学校再開

新型コロナウイルス感染拡大防止のため長い間臨時休業が続いていましたが、5月21日から学校が再開しました。この間、友達とも遊べない中、子ども達は、学校からの課題に一人で取り組みました。感染や再開時期など不安でいっぱいの中、とてもよく頑張ったと思います。各ご家庭も感染予防以外にも色々大変だったと思います。ご協力、誠にありがとうございました。

子ども達は、新校舎に入ると、「すげー、すげー。」
「広ーい。」
「きれい。」
等々、感嘆の声をあげていました。



保護者の皆様には、授業参観の折にゆっくりと見て頂きたいと思っております。

1学年ずつ進級した子ども達、コロナ対策に取り組みながら学校生活を送っています。保護者の皆様には、検温や体調のチェック・健康観察カードへの記入・マスクの準備等、お忙しい中、毎日お手数をお掛けします。宜しくお願いします。

校内放送での新任式・始業式

5月21日、新教室に入った後、校内放送で新任式・始業式を行いました。転入した先生は録音を流しました。児童を代表して、「歓迎の言葉」を新6年生の〇〇〇さん、「1年生で頑張ったこと・2年生で頑張ること」を新2年生の〇〇〇〇さんに話してもらいました。校内放送で少々緊張気味でしたが、堂々と発表していました。ありがとうございました。

新1年生28名が入学



5月22日入学式を行いました。コロナ対策のため、例年より大幅に簡素化して行いました。

それでも、新1年生は、色とりどりの真新しい大きなランドセルを担いで元気に登校。しかも静かに式に臨んでいました。新1年生の皆さん、保護者の皆さん、ご入学おめでとうございます。

新しい校舎への思いやり

新しい教室に入ったときに、机や椅子をひっくり返して、コンパスや定規やはさみを使ってそこに付いているゴミを一生懸命落としている学級がありました。新校舎を長く綺麗に使おうとの優しい気持ち・感謝の気持ちの表れでしょうか。とても心が温かくなりました。



新型コロナウイルス感染防止対策（例）

